

4

C-STEPの沿革

- 1981年 7月 (社)同和地区人材雇用開発センター設立総会(経済3団体、企業423社、大阪府下全市町村等)
- 2002年 4月 (社)おおさか人材雇用開発人権センター(愛称:C-STEP)に改組
- 2003年 5月 「評価・顕彰システム」を導入し、94会員・団体に大阪府知事・大阪市長が感謝状を贈呈
- 2009年 4月 大阪府域の支援学校等の障がいのある生徒の就労支援スタート
- 2009年10月 大阪府教育委員会・緊急雇用創出基金事業(～2016年3月)
- 2010年 3月 就職マッチング数1,000名突破
- 2011年 5月 設立30周年記念講演会開催、記念誌発刊
- 2013年 4月 一般社団法人に移行
- 2015年 3月 就職マッチング数1,500名突破

5

C-STEPへの入会と会費・手続き

ご入会に際しましては、まず当センターホームページにて、定款、諸規定、事業内容をご確認ください。C-STEPの取り組みにご理解・ご賛同いただきましたら、「入会届」をC-STEP宛にご提出ください。

年会費の基準(資本金別基準) (年度始めの資本金を基準とし、1口=13,000円)

資本金額	口数
1億円未満	1口以上
1億円～10億円未満	2口以上
10億円～50億円未満	3口以上
50億円～100億円未満	5口以上
100億円以上	10口以上
入会金(初回のみ)	一律 5,000円

C-STEPのご案内

愛称：C-STEP
(シーステップ)

- C**AREER(キャリア)「職を通じての生涯」を
- S**UPPORT(サポート)「サポート」し
- T**ALENT(タレント)「人材や適性」を高め
- E**NHANCEMENT(エンハンスメント)「増進する」
- P**LAZA(プラザ)「市場・広場」

大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目」駅下車6号出口徒歩1分



一般社団法人
おおさか人材雇用開発人権センター

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 中央大通FNビル14階
TEL(06)6940-6600 FAX(06)6910-6033
URL <http://www.c-step.or.jp>



一般社団法人
おおさか人材雇用開発人権センター

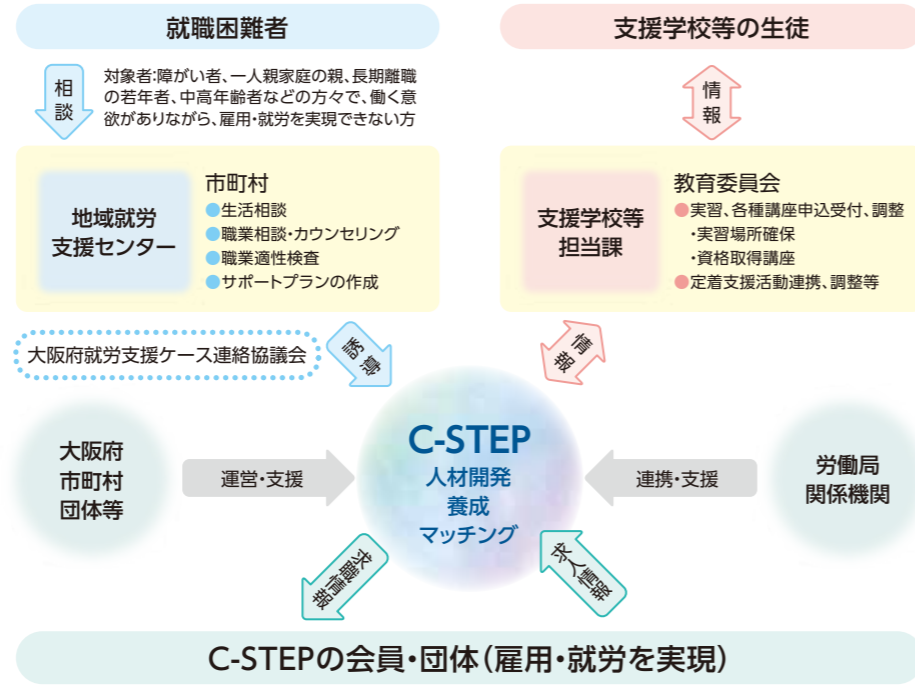
〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-3-8 中央大通FNビル14階
TEL(06)6940-6600 FAX(06)6910-6033
URL <http://www.c-step.or.jp>

C-STEPの地域就労支援事業と支援学校等生徒の就労支援事業

事業の概要

大阪府と大阪府下市町村は、就労支援に関する関係機関・団体と連携協力して、働く意欲と希望がありながら、様々な阻害要因を抱え雇用・就労が実現できない方々を支援する地域就労支援事業に取り組んでいます。

C-STEPは、大阪府や市町村、会員・団体と連携して、就労困難な方々の人材育成や就職マッチング事業、職場定着支援事業などを実施しています。また、大阪府域の支援学校等と連携して、障がいのある生徒への雇用・就労支援や職場定着支援など重要な役割を担っています。



C-STEP会員の主なメリット

「障害者法定雇用率の達成支援」とC-STEP

2018年(平成30年)4月1日より、改正「障害者雇用促進法」に基づき、45.5人以上を雇用する民間企業の事業主は、2.2%(法定雇用率)以上の障がい者を雇用することが義務となりました。また、同時に精神障がい者の雇用義務化も始まりました。法定雇用率の未達成企業には、「障害者雇用納付金」などの行政指導も行われます。このような法定義務のいかんに関わらず、積極的に障がい者雇用に取り組むことは、だれもが働きやすい職場環境づくりにつながります。C-STEPでは、障がい者雇用の導入計画から就労支援、職場定着支援を一体で行なっています。

「総合評価一般競争入札(落札)制度」とC-STEP

大阪府や大阪市などでは、一般競争入札(政策提案型)や公共施設の指定管理者募集に際し、就労支援事業への協力や障がい者雇用の促進、環境保護など様々な政策課題を実現するために、「総合評価入札制度」を採用しています。この「総合評価入札制度」は、価格評価の他に技術評価・公共性評価を総合的にを行い、落札者を決定するものです。公共性評価点には、障がい者の雇用状況やISO認証取得などがあり、就職困難者の雇用に関する取り組みとして、C-STEPへの加入が加点評価されます。

大阪版CSR「評価・顕彰システム」とC-STEP

長年にわたり「雇用・就労」を通じて人権課題に積極的に取り組む企業・団体が社会貢献企業・団体として広く社会から認知・支持され、後に続く企業・団体の刺激となるよう「評価・顕彰システム」を2003年度より実施しています。C-STEP「評価・顕彰システム」は、大阪府、大阪市、有識者のメンバーで構成される「評価・顕彰システム検討委員会」において、公正・客観的に審査評価を行ない、選定されました企業・団体には、大阪府知事、大阪市長等々から感謝状が進呈されます。

C-STEPの事業実績

人材スキルアップ(定期・随時コース)

スキルアップ定期コースでは、事業開始前に説明会を行います。その中で、参加者と面談を行い、本人の現状や希望などを聞き、職場見学先や実習企業を決めていきます。

講座の参加にあたり、講座中も参加者からいろいろな相談が出来る体制を作っています。

また、実習企業先への巡回や講座修了後のフォローアップも行っています。



実施年度	エントリー(延)事業所数	受講修了者数
2017年度	33会員	22名
2016年度	36会員	26名
2015年度	34会員	13名

就職マッチング事業

大阪府下の就職困難者(各地域就労センターからの推薦者)に対して、大阪府とC-STEP事務局がヒアリングを実施し、就職マッチングエントリー者として仮登録し職場見学会などにつながります。面談では、自己理解、仕事理解、本人の意思決定、方策の実行などを行っています。

また、会員企業や団体に訪問し、求人開拓などを行っています。



実施年度	ヒアリング実施者	職場見学会開催回数	雇用(就職)実現者数
2017年度	45名	28回	21名
2016年度	54名	38回	20名
2015年度	64名	38回	19名

支援学校等生徒に対する就労支援実績



実施年度	ビジネス マナー講座		C-STEP 模擬職場実習	
	参加校	修了生徒数	参加校	修了生徒数
2017年度	21校	157名	21校	59名
2016年度	26校	189名	20校	54名
2015年度	22校	157名	21校	68名

実施年度	職場実習実施会員事業所数	実習受講人数	C-STEP内実習受講人数	雇用(就職)実現	
				事業所数	雇用人数
2017年度	68会員	265名	59名	38会員	80名
2016年度	65会員	196名	54名	43会員	73名
2015年度	54会員	219名	68名	31会員	67名

情報発信・研究開発事業

「雇用問題研究会」(C-STEP単独研修会事業)			
実施年度	開催月	テーマ	参加人数
2017年度	2月	「障がい者雇用と定着支援を成功させるヒント」	200名
2016年度	2月	「発達障がいのある方々の雇用促進にむけて」	280名
2015年度	1月	「LGBTの雇用促進と働きやすい職場づくりにむけて」	300名

「人と仕事をつなぐ企業の集い」 ※実行委員会方式 (大阪府、大阪府教育委員会、大阪市、大阪市教育委員会、C-STEPで開催)			
実施年度	開催月	テーマ	参加人数
2017年度	12月	「障がい者雇用のさらなる拡大をめざして」	180名
2016年度	9月	「障がい者を企業の戦力として雇用するために」	300名
2015年度	9月	「障がいのある方々の雇用拡大をめざして」	320名